

助成金申請書

(貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成金)

球磨村 柳詰 正治 様

会社名

代表者名

印

貸切バス制度改正に対応した新たな貸切バスツアー助成実施要領5(1)の規定により、下記ツアーへの助成を添付書類を添えて申請します。【添付書類】助成申請しようとするツアーの行程表

記

記載日	平成 年 月 日			
担当者	住所	〒		
	部署名		氏名	
	電話番号		FAX 番号	
	Email			
旅行商品名				
催行日 (催行日ごとに申請してください。)	平成 年 月 日～平成 年 月 日			
行程中の宿泊数 (いずれかに☑)	<input type="checkbox"/> 日帰り <input type="checkbox"/> 1泊 <input type="checkbox"/> 2泊以上			
行程中の食事数 (いずれかに☑)	<input type="checkbox"/> 0回 <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回以上			
催行予定人数 (交付上限額の算定基準となります。)	_____人 (最少催行人数: <u>15</u> 人)			
バスの種類及び台数 (いずれかに☑)	・バスの種類 <input type="checkbox"/> 大型バス <input type="checkbox"/> 中型バス ・バスの台数 _____台			
助成要件(1)に掲げる新たな視点の内容 (いずれかに☑のうえ、その具体的内容を記載)	<input type="checkbox"/> テーマ性・新規性・市場開拓性を高めるための工夫を行う <input type="checkbox"/> パンフレットの展開方策など集客宣伝規模・手法等が球磨村の観光PRにとって効果を高めるための工夫を行う <input type="checkbox"/> その他の視点から工夫 上記で☑した新たな視点の具体的内容 (下記に記載してください)			
具体的内容:				

(以下事務局記載欄)

上記申請について下記のとおり回答します。

(受付番号):

①助成金の交付を決定します。 ②今回は助成金の交付は認められませんでした。

①の場合 (助成金の交付内容)

交付決定日	平成 年 月 日
交付上限額	金 円
(交付上限額内訳)	催行予定人数 人×2,000円= 円

※助成金請求に係る注意事項は別紙のとおりです。

②の場合 (助成金の交付が認められなかった理由)

- 申請の内容が助成要件を満たさない内容でした。
- 予定していた助成金原資が終了しました。
- その他 ()

球磨村長 柳詰 正治 印